

2021年5月21日

各 位

会 社 名 株式会社サトー商会
代 表 者 名 代表取締役社長 滝口 良靖
(コード：9996、東証JASDAQ)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 藤原 督大
(TEL.022-236-5600)

(訂正・数値データ訂正)
「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2021年5月13日に公表いたしました「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、経営成績等の概況、連結財務諸表及び主な注記の一部に誤りが判明したため、これを訂正するものであります。

2. 訂正箇所

(添付資料)

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報)

3. 訂正内容

(添付資料)

【訂正前】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2020年4月1日～2021年3月31日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、全国的な行動制限(政府による二度の緊急事態宣言発出、国内外における移動の制限や生産活動の停止、および不要不急の外出自粛、学校の休業や外食サービス業の休業・営業時間短縮など)により、経済活動と個人消費が停滞した結果、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となっております。新型コロナウイルスのワクチン接種効果により、徐々に経済の改善が期待されておりますが、感染症を十分にコントロール出来る状況には至っておらず依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと当社グループは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対応として、従業員のマスク着用、消毒、定期的な検温や換気などの安全対策に万全を期すとともに、社内外への感染防止と従業員の健康と安全の確保を図りながら、顧客のニーズに応えるべく企業活動を続けてまいりました。また、2020年度経営方針「難局に一致団結して乗り越えよう」をスローガンとして、全社一丸となり新型コロナウイルスの感染の予防策を実施するとともに会社の危機管理と事業継続に備え、在宅勤務の推進やWEB会議の活用、業務プロセスのデジタル化の推進やBCP対策に注力してまいりました。

この結果、売上高436億9百万円(前年同期比12.0%減)、営業利益8億43百万円(同41.3%減)、経常利益10億81百万円(同34.8%減)となりました。また、特別利益として、遊休不動産の処分による固定資産売却益44百万円や、政策保有株式の見直しにより投資有価証券売却益36百万円を計上した一方で、特別損失として、当社グループの物流体制の強化・見直しにより建設計画変更損失30百万円を計上したほか、新型コロナウイルスの感染拡大による収益力低下から繰延税金資産の取崩しを行った結果、親会社株主に帰属する当期純利益5億75百万円(同44.5%減)となりました。

<省略>

【訂正後】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2020年4月1日～2021年3月31日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、全国的な行動制限(政府による二度の緊急事態宣言発出、国内外における移動の制限や生産活動の停止、および不要不急の外出自粛、学校の休業や外食サービス業の休業・営業時間短縮など)により、経済活動と個人消費が停滞した結果、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となっております。新型コロナウイルスのワクチン接種効果により、徐々に経済の改善が期待されておりますが、感染症を十分にコントロール出来る状況には至っておらず依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと当社グループは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対応として、従業員のマスク着用、消毒、定期的な検温や換気などの安全対策に万全を期すとともに、社内外への感染防止と従業員の健康と安全の確保を図りながら、顧客のニーズに応えるべく企業活動を続けてまいりました。また、2020年度経営方針「難局に一致団結して乗り越えよう」をスローガンとして、全社一丸となり新型コロナウイルスの感染の予防策を実施するとともに会社の危機管理と事業継続に備え、在宅勤務の推進やWEB会議の活用、業務プロセスのデジタル化の推進やBCP対策に注力してまいりました。

この結果、売上高436億9百万円(前年同期比12.0%減)、営業利益8億43百万円(同41.3%減)、経常利益10億81百万円(同34.8%減)となりました。また、特別利益として、遊休不動産の処分による固定資産売却益44百万円や、政策保有株式の見直しにより投資有価証券売却益36百万円を計上した一方で、特別損失として、当社グループの物流体制の強化・見直しにより建設計画変更を行い減損損失30百万円を計上したほか、新型コロナウイルスの感染拡大による収益力低下から繰延税金資産の取崩しを行った結果、親会社株主に帰属する当期純利益5億75百万円(同44.5%減)となりました。

<省略>

3. 連結財務諸表及び主な注記

【訂正前】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
売上高	49,562,323	43,609,018
売上原価	40,150,992	35,015,874
売上総利益	9,411,330	8,593,144
販売費及び一般管理費		
給料	2,487,154	2,411,073
賞与	513,619	535,594
賞与引当金繰入額	293,976	326,742
法定福利費	601,484	600,845
退職給付費用	171,099	192,465
役員退職慰労引当金繰入額	15,232	14,030
貸倒引当金繰入額	3,136	591
運賃	956,936	914,019
減価償却費	260,437	332,040
その他	2,670,943	2,421,888
販売費及び一般管理費合計	7,974,022	7,749,291
営業利益	1,437,308	843,852
営業外収益		
受取利息	108,461	86,839
受取配当金	20,794	22,145
持分法による投資利益	17,136	14,033
受取賃貸料	55,691	63,621
雇用調整助成金	—	30,000
その他	35,133	37,918
営業外収益合計	237,216	254,558
営業外費用		
支払利息	2,190	1,976
賃貸収入原価	13,143	14,651
営業外費用合計	15,334	16,627
経常利益	1,659,190	1,081,783
特別利益		
投資有価証券売却益	—	36,000
固定資産売却益	—	44,713
特別利益合計	—	80,713
特別損失		
固定資産除却損	49,067	10,352
固定資産売却損	274	—
投資有価証券評価損	—	749
投資有価証券売却損	12,500	—
減損損失	93,995	—
災害による損失	8,081	8,578
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	6,853
建設計画変更損失	—	30,428
特別損失合計	163,918	56,960
税金等調整前当期純利益	1,495,272	1,105,536
法人税、住民税及び事業税	441,050	324,973
法人税等調整額	16,489	204,811
法人税等合計	457,540	529,785
当期純利益	1,037,732	575,751
親会社株主に帰属する当期純利益	1,037,732	575,751

【訂正後】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
売上高	49,562,323	43,609,018
売上原価	40,150,992	35,015,874
売上総利益	9,411,330	8,593,144
販売費及び一般管理費		
給料	2,487,154	2,411,073
賞与	513,619	535,594
賞与引当金繰入額	293,976	326,742
法定福利費	601,484	600,845
退職給付費用	171,099	192,465
役員退職慰労引当金繰入額	15,232	14,030
貸倒引当金繰入額	3,136	591
運賃	956,936	914,019
減価償却費	260,437	332,040
その他	2,670,943	2,421,888
販売費及び一般管理費合計	7,974,022	7,749,291
営業利益	1,437,308	843,852
営業外収益		
受取利息	108,461	86,839
受取配当金	20,794	22,145
持分法による投資利益	17,136	14,033
受取賃貸料	55,691	63,621
雇用調整助成金	—	30,000
その他	35,133	37,918
営業外収益合計	237,216	254,558
営業外費用		
支払利息	2,190	1,976
賃貸収入原価	13,143	14,651
営業外費用合計	15,334	16,627
経常利益	1,659,190	1,081,783
特別利益		
投資有価証券売却益	—	36,000
固定資産売却益	—	44,713
特別利益合計	—	80,713
特別損失		
固定資産除却損	49,067	10,352
固定資産売却損	274	—
投資有価証券評価損	—	749
投資有価証券売却損	12,500	—
減損損失	93,995	30,428
災害による損失	8,081	8,578
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	6,853
特別損失合計	163,918	56,960
税金等調整前当期純利益	1,495,272	1,105,536
法人税、住民税及び事業税	441,050	324,973
法人税等調整額	16,489	204,811
法人税等合計	457,540	529,785
当期純利益	1,037,732	575,751
親会社株主に帰属する当期純利益	1,037,732	575,751

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,495,272	1,105,536
減価償却費	266,664	338,891
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,148	14,030
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,227	32,766
受取利息及び受取配当金	△129,255	△108,985
支払利息	2,190	1,976
持分法による投資損益 (△は益)	△17,136	△14,033
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	749
投資有価証券売却損益 (△は益)	12,500	△36,000
固定資産除却損	49,067	10,352
固定資産売却損益 (△は益)	274	△44,713
減損損失	93,995	—
災害損失	8,081	8,578
建設計画変更損失	—	30,428
売上債権の増減額 (△は増加)	1,075,811	△67,720
たな卸資産の増減額 (△は増加)	96,326	409,062
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,466,383	△300,460
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△111,771	△83,610
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△82,617	57,040
その他	△28,958	△199
小計	251,983	1,353,687
利息及び配当金の受取額	133,224	114,809
利息の支払額	△2,179	△1,976
法人税等の支払額	△501,116	△402,264
災害損失の支払額	△8,081	△253
営業活動によるキャッシュ・フロー	△126,168	1,064,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△500,000	—
有価証券の売却による収入	467,500	—
有価証券の償還による収入	2,500,000	1,500,000
譲渡性預金の純増減額 (△は増加)	3,800,000	—
有形固定資産の取得による支出	△536,059	△301,742
有形固定資産の売却による収入	200	156,000
無形固定資産の取得による支出	△57,864	△122,556
投資有価証券の取得による支出	△3,823,217	△3,157
投資有価証券の売却による収入	987,500	51,078
投資有価証券の償還による収入	500,000	—
その他	8,668	6,171
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,346,727	1,285,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15,000	—
自己株式の純増減額 (△は増加)	△130	△293
リース債務の返済による支出	△867	△893
配当金の支払額	△268,223	△268,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284,221	△269,405
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,936,336	2,080,392
現金及び現金同等物の期首残高	6,732,153	9,668,489
現金及び現金同等物の期末残高	9,668,489	11,748,882

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,495,272	1,105,536
減価償却費	266,664	338,891
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,148	14,030
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,227	32,766
受取利息及び受取配当金	△129,255	△108,985
支払利息	2,190	1,976
持分法による投資損益 (△は益)	△17,136	△14,033
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	749
投資有価証券売却損益 (△は益)	12,500	△36,000
固定資産除却損	49,067	10,352
固定資産売却損益 (△は益)	274	△44,713
減損損失	93,995	30,428
災害損失	8,081	8,578
売上債権の増減額 (△は増加)	1,075,811	△67,720
たな卸資産の増減額 (△は増加)	96,326	409,062
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,466,383	△300,460
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△111,771	△83,610
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△82,617	57,040
その他	△28,958	△199
小計	251,983	1,353,687
利息及び配当金の受取額	133,224	114,809
利息の支払額	△2,179	△1,976
法人税等の支払額	△501,116	△402,264
災害損失の支払額	△8,081	△253
営業活動によるキャッシュ・フロー	△126,168	1,064,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△500,000	—
有価証券の売却による収入	467,500	—
有価証券の償還による収入	2,500,000	1,500,000
譲渡性預金の純増減額 (△は増加)	3,800,000	—
有形固定資産の取得による支出	△536,059	△301,742
有形固定資産の売却による収入	200	156,000
無形固定資産の取得による支出	△57,864	△122,556
投資有価証券の取得による支出	△3,823,217	△3,157
投資有価証券の売却による収入	987,500	51,078
投資有価証券の償還による収入	500,000	—
その他	8,668	6,171
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,346,727	1,285,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15,000	—
自己株式の純増減額 (△は増加)	△130	△293
リース債務の返済による支出	△867	△893
配当金の支払額	△268,223	△268,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284,221	△269,405
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,936,336	2,080,392
現金及び現金同等物の期首残高	6,732,153	9,668,489
現金及び現金同等物の期末残高	9,668,489	11,748,882

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	卸売業部門	小売業部門	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	37,872,453	5,736,565	43,609,018	—	43,609,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	37,872,453	5,736,565	43,609,018	—	43,609,018
セグメント利益	1,044,576	395,327	1,439,903	△596,050	843,852
セグメント資産	10,204,309	2,298,547	12,502,857	19,724,813	32,227,670
その他の項目					
減価償却費	200,133	113,995	314,129	24,762	338,891
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	251,076	69,455	320,531	23,182	343,713

【訂正後】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	卸売業部門	小売業部門	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	37,872,453	5,736,565	43,609,018	—	43,609,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	37,872,453	5,736,565	43,609,018	—	43,609,018
セグメント利益	1,044,576	395,327	1,439,903	△596,050	843,852
セグメント資産	10,204,309	2,298,547	12,502,857	19,724,813	32,227,670
その他の項目					
減価償却費	200,133	113,995	314,129	24,762	338,891
減損損失	<u>30,428</u>	—	<u>30,428</u>	—	<u>30,428</u>
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	251,076	69,455	320,531	23,182	343,713

以 上